

令和3年第8回美瑛町教育委員会議事録

1 開 会 令和3年8月19日 午後1時30分

2 出席委員 教育長 千葉 茂 美
委員 二ツ川 越 子
委員 小野寺 晴 紀
委員 打 本 菜保子
委員 小 杉 英 紀

3 欠席委員 な し

4 説明員 管理課長 梶 原 祐 治
公民館長 平 間 克 哉
図書館長 山 上 修 司
管理課参事 目 良 久 美
管理課長補佐 三 浦 誠

5 傍聴者 1名

6 議事内容

報告第1号 令和2年度美瑛町教育委員会に係る事務の点検及び評価について

7 審議結果

報告第1号 原案決定

8 閉 会 令和3年8月19日 午後1時54分

千葉教育長	<p>ただいまから令和3年第8回教育委員会議を開会します。</p> <p>本日の出席者は5名です。</p> <p>次に、議事録の署名委員を会規則第25条により指名します。</p> <p>議事録署名委員は二ツ川委員にお願いします。</p>
千葉教育長	<p>最初に、行政報告をいたします。</p> <p style="text-align: center;">～ 行政報告 ～</p>
千葉教育長	<p>質疑はありませんか。</p>
教育委員	<p style="text-align: center;">(「ありません。」の声)</p>
千葉教育長	<p>それでは議事に入ります。報告第1号令和2年度美瑛町教育委員会に係る事務の点検及び評価について、事務局から説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">(「はい、管理課長」の声)</p> <p>はい、梶原管理課長。</p>
梶原管理課長	<p>報告第1号について御説明いたします。議案集は1ページ、点検・評価報告書は別冊になります。なお、前回、報告しました1次点検で御指摘のありました箇所については、別冊報告書の4ページの太枠で囲った部分の文言修正と、12及び13ページの評価の部分を修正しています。教育委員会評価につきましては「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに公表することとされています。前回、7月14日開催の第7回教育委員会議において、報告した内容を、2名の学識経験者に外部評価を受けましたので、その結果を報告するものです。それでは、議案を朗読いたします。</p> <p style="text-align: center;">～ 議案第1号を朗読する～</p> <p>2ページをお開きください。東海しのぶさんの意見です。</p> <p>教育委員会の活動の部分では、令和元年度に引き続き、感染症対応においては町民に必要な情報が速やかに提供されていた。特に、</p>

ホームページにおいて、一斉休業や学習の保障、保護者への支援策など動画も併用し適切に公開されていたことは、保護者への教育行政への理解を深めることにつながった。

Ⅱ 教育委員会の管理・執行に関する事項については、教育予算については、必要な予算が確保され、学校施設の耐震化工事、GIGAスクール回線工事に加え、児童生徒への情報端末整備が進んだことは大きな成果である。

Ⅲ 学校教育の部分です。1 生きる力を育てる教育については、小学校において、学校や地域の特性を活かした「ふるさと学習」が体系的に取り組みられ、郷土への理解を深めることで愛着を感じ、郷土の未来を考えることにもつながっている。一人1台の情報端末の整備が進み、プログラミング的思考も重視され、学びの形も少しずつ変化してきている。論理的な思考や柔軟な発想を養うと同時に、発達段階に応じた情報モラルの育成が一層重要であり、家庭・地域と連携した更なる取り組みが必要であると考えます。

2 信頼される学校づくりについては、生徒指導においては生徒指導連絡協議会、教育相談体制、関連機関との連携等、充実に向けた体制が図られている。従来の生徒指導に加えて、SNS等のネットトラブル、ゲーム依存等の難しい課題も明らかとなっており、より一層個々の教職員の資質向上に加えて関係機関との連携を図りながら、問題の早期発見・早期解消に努めてほしい。

3 学習意欲を喚起する教育環境については、一人1台の端末配備やデジタル教科書の導入等、新しい学びを支える環境が整えられている。

Ⅳ 社会教育の部分です。2 郷土の文化創造を目指し触れ合いを求める文化活動については、多くの活動に制限はあったが、特にコロナ禍で図書活動の意義が高まり、読書活動応援事業では本への興味を持たせる機会として大きな成果を上げている。

4 郷土に根ざした生涯学習の基盤の確立の部分については、人材や施設設備の活用については課題もあるが、美瑛学ボランティアなど新しい試みも順調にスタートしており、貴重な財産として継続していただきたい。

総評としましては、美瑛町教育委員会事務事業について、コロナ禍の困難な中においても適切に実施されており、個々の項目についてもきめ細かく評価がなされ、課題も明らかにされていることに敬意を表します。特に、学校再開後は、子どもたちの「学びを止めない」ことを念頭に、様々な対策と取り組みがされ「学びの保障」につながっていることに、町民として最大限の感謝と敬意を表します。

以上の内容で、東海しのぶさんの評価をいただいております。

3 ページをお開きください。別紙 2、角谷幸保さんからの意見です。

I 教育委員会の活動の部分では、学校教育や社会教育からの情報収集と共有を図り、よりよい教育行政と情報公開に努めている。

II 教育委員会の管理・執行に関する事項については、予算執行について、G I G Aスクールへの対応など適正に執行されている。

III 学校教育で、1 生きる力を育てる教育については、コロナの関係で各校とも体験学習ができなかったようだが、地元再発見の意味を含めて発達段階に応じた体験学習を今後とも進めて欲しい。

2 信頼される学校づくりでは、P T Aやコミュニティスクールと情報を共有し、互いに発展的な意見交換をすることが大切である。コロナ過の中ではなかなか難しいが、広い会場やZ O O Mなどで交流するなど工夫する必要がある。

3 学習意欲を喚起する教育環境では、町内全児童生徒が I C T機器を活用できる地盤を整え、指導者側もいつでも指導・活用できるように自己研鑽に努める環境整備に努めることが大切である。

IV 社会教育の部分です。芸術文化活動や図書活動、スポーツ活動など全ての体験活動を含めた各種活動への参加をポイント制にして、年間貯蓄ポイントで色々な粗品がもらえるなど参加者を増やす工夫をしてはどうか。日中就業している一般成人がほとんどなので、就業後に参加できるような時間帯での講座開催も有効と考える。

所見として、教育は未来への投資であることを踏まえ、各年齢層への時代を捉えた活動と適正な予算執行を今後とも継続するように期待いたします。との評価をいただきました。

	<p>以上、2名の学識経験者から評価をいただきました。我々教育委員会事務局としまして、今回の意見を参酌し、引き続き、教育委員会の管理・執行、学校教育、社会教育の事務遂行に邁進していきたいと思えます。以上で、議案第1号の提案理由の説明を終わります。御審議のほど、よろしくお願ひします。</p>
千葉教育長	<p>これから質疑を行います。質問御意見等はございませぬか。</p> <p>(「ありませぬ」の声)</p>
千葉教育長	<p>よろしいですか。それでは、報告第1号については原案のとおり決定し、その結果に関する報告書を議会に提出した上で公表することといたします。</p> <p>付議案件については以上です。その他事務局から何かありますか。委員の皆様方が何かございませぬか。その他について、事務局から説明はありますか。委員の皆様方から何かございませぬでしょうか。</p> <p>(「はい」の声)</p> <p>はい、打本委員。</p>
打本委員	<p>最近、ちょっと気になることがあります。小中学生の自転車の乗り方についてですけれども、街中を車で走っていて、ヒヤッとした場面を見かけたり、自分もその場面に遭遇したりすることがあります。再度、学校側に自転車の乗り方のルールや、注意喚起などを促してもらいたいと思えます。特に中学生は、部活帰りなど、これから日の入りが早くなりますが、無灯火の子も見受けられます。今一度、注意を促して欲しいと思えます。</p> <p>(「はい、管理課長」の声)</p>

千葉教育長	はい、梶原管理課長。
梶原管理課長	はい、只今いただきました意見につきましては、各学校に改めて注意喚起させていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
千葉教育長	他には、意見はございませんか。 (「ありません。」の声) それでは、以上をもちまして、令和3年第8回美瑛町教育委員会議を閉会します。ありがとうございました。